

組合だより

【 第301号 令和元年7月 日本羊腸輸入組合 】

理事会

○6月の理事会開催はありませんでした。

事務局

○2019年経済構造実態調査に回答しました。

○令和元年度の第1回賦課金請求を行いました。

○農林水産省動物衛生課国際衛生対策室を訪問し、モロッコ・パキスタン・中国の加工保管施設指定の進捗状況等について意見交換を行いました。

○厚生労働省食品監視安全課HACCP企画推進室を訪問し、「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理のための手引書」作成に関して、打ち合わせを行いました。

○動畜産物輸出入検疫協会第51回定時総会に出席しました。

○(株)商工組合中央金庫第11回定時株主総会に出席しました。

○天然腸輸入報告統計5月分のとりまとめと6月分の報告依頼を行いました。
なお、報告統計の公表は3月分をもって終了しております。

○日本ハム・ソーセージ工業協同組合の2019年度国産食肉加工品国際競争力対策事業第1回推進部会に出席しました。

○組合HPを通じて手作りソーセージ用天然腸の入手方法について問い合わせがありましたので、組合員一覧を紹介しております。

統計

* 統計の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

【財務省貿易統計】

平成31年5月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 402.8t(前月比△ 43.9t、△ 9.8%/前年同月比△ 26.4t、△ 6.2%)
- ・中国原産 277.9t(// +19.5t、+ 7.6%/ // + 39.6t、+ 16.6%)
- ・豪州原産 19.6t(// △83.5t、△81.0%/ // △ 92.5t、△ 82.5%)
- ・NZ原産 104.4t(// +25.9t、+33.0%/ // + 26.6t、+ 34.3%)

【ソーセージ生産量（日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べ）】

平成31年4月のソーセージ生産量は、次のとおりです。

- *ソーセージ類合計生産量 : 29,154.3 トン(前年同月比 : 103.1%)
- ・ウィンナーソーセージ : 21,630.9 トン(// : 103.4%)
- ・フランクフルトソーセージ : 3,676.7 トン(// : 102.3%)

HP 更新内容（統計関係を除く）

- 一般社団法人 食肉科学技術研究所からの「令和元年度品質管理担当者講習会」開催に関する周知依頼
- 経済産業省からの「夏季の省エネルギーの取組について」の周知依頼
- 一般社団法人 食肉科学技術研究所からの「2019年度食品製造業品質管理担当者等一般講習会」の開催案内
- ENSCAによる「天然ソーセージケーシングの生産のための衛生及び HACCP 諸原則適用の適正規範ガイド」の改訂版

参考情報・お知らせ

- 動物検疫所からの情報提供：中国（上海）から岡山空港に携帯品として持込まれたソーセージから44例目の、中国（杭州）から新千歳空港に持込まれたソーセージから45例目のアフリカ豚コレラ（ASF）のウイルス遺伝子が検出されました。詳細は動物検疫所HPをご覧ください。

- 検疫制度の変更（組合検査消毒事業の廃止）による「横浜・東京・成田」と「その他地域」の取扱量の変化（取扱量割合：％）

	横浜・東京・成田	その他（神戸・門司等）
変更前（2016年度）	95.8％	4.2％
変更後（2018年度）	88.5％	11.5％

- 2020年版販売促進用カレンダーの購入申し込みを受け付け中です。卓上月めくりタイプで1部550円の予定です。御購入協力の程、よろしくお願いいたします。

- 組合HPの会員ページに掲載しましたENSCAによる「天然ソーセイジケーシングの生産のための衛生及びHACCP諸原則適用の適正規範ガイド」の初版は、2011年に組合事業として日本語版を作成し配布しております。改めて必要な方は組合事務局にお問い合わせください。

今後の主な予定

- 7月 3日(水) 令和元年度第2回正副理事長会議
- 7月24日(水) 令和元年度第1回理事会
- 10月19日(土)
～22日(火) INSCA Semi Annual Meeting (クアチア)

以上